

■定格総荷重表 注意事項

● ブーム定格総荷重表 注意事項

- ◆ 定格総荷重は、アウトリガを水平堅土上に設置したときの値で、太線より上側はクレーンの強度に基づき、下側はクレーンの安定に基づいています。
- ◆ 定格総荷重は、つり具質量とフック質量（100tフック：820kg、50tフック：700kg、8tフック：250kg）を含んだ値を示します。
- ◆ 定格総荷重は、ブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- ◆ 定格総荷重の性能区分A～Iは、下表のとおりです。

カウンタウエイト アウトリガ張出幅	21t	16t	9t	5t または 0t
7.2 m	A	B	E	G
6.36m	C	D	F	G
4.9 m	E	F	G	H
4.0 m	F	G	H	H
2.53m				I

- ・ 同じ性能区分・ブーム長さでも、各ブーム段の伸長状態によって定格総荷重が異なります。
- ・ H性能は、11.7m、15.4mおよび19.2mブームのみです。
- ・ I性能は、11.7mブームのみです。
- ◆ 各ブーム長さにおけるフックのワイヤロープ標準巻掛本数は、ブームの各定格総荷重表の最下段に記載しています。ただし、この掛数以外で使用する場合は、ロープ1本当り主巻・補巻ともに8.0t以下としてください。
- ・ シングルトップまたはジブ使用時の巻掛本数は1(8tフック使用)です。
- ◆ シングルトップの定格総荷重は、ブームの定格総荷重よりブームに取り付けられているフックの質量を差し引いた値として、かつ限度は8.0tです。
- ◆ 瞬間最大風速が、10m/s以上の風速では、クレーン作業を中止しブーム、ジブを格納してください。
- ◆ 定格総荷重表中のθは無負荷時のブーム起伏角度範囲です。

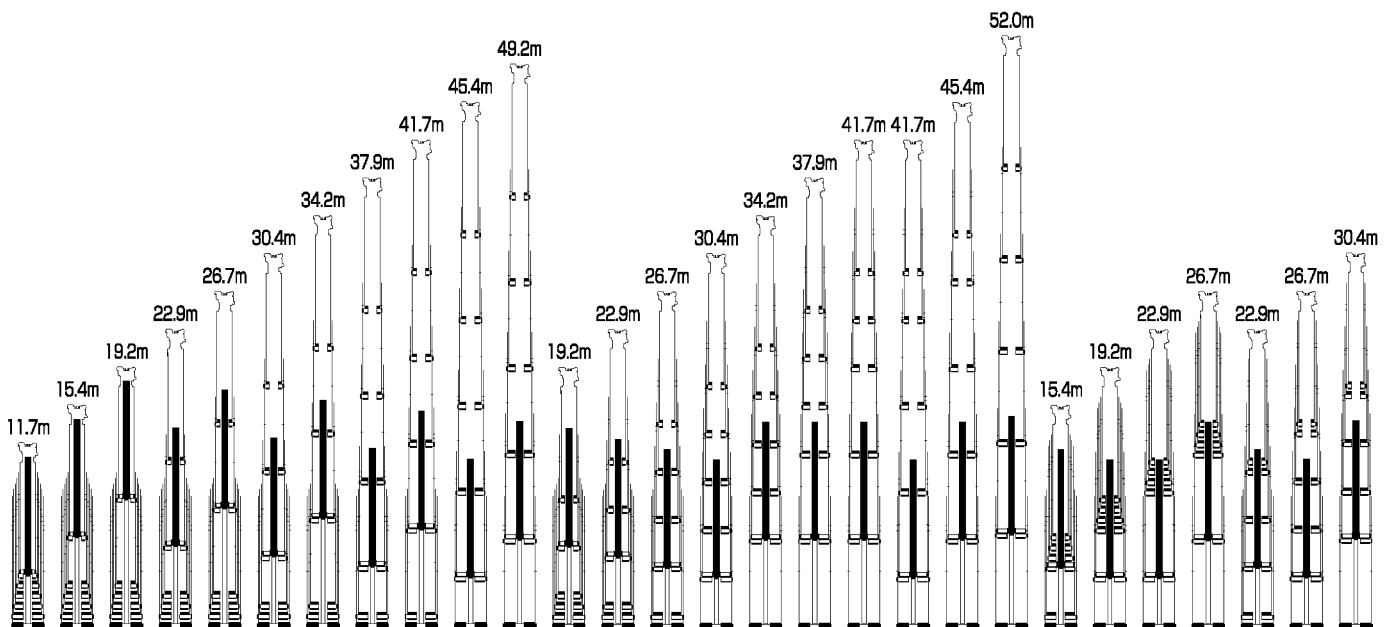
● 3段フルオートジブ定格総荷重表 注意事項

- ◆ 定格総荷重は、アウトリガを水平堅土上に設置したときの値で、太線より上側はクレーンの強度に基づき、下側はクレーンの安定に基づいています。
- ◆ 定格総荷重は、つり具質量とフック質量（8tフック：250kg）を含んだ値を示します。
- ◆ 定格総荷重は、ブームのたわみを含んだ実際の作業半径に基づいています。
- ◆ 定格総荷重の性能区分A～Gは、下表のとおりです。

カウンタウエイト アウトリガ張出幅	21t	16t	9t
7.2 m	A	B	E
6.36m	C	D	F
4.9 m	E	F	G

- ◆ ジブの定格総荷重は、ブーム長さ49.2m以下を選択した場合と52.0mブームを選択した場合で異なります。
- ◆ ジブ作業は、ブームの角度を基準として行ってください。なお、ジブの作業半径は49.2m、および52.0mブームにジブを装着した場合の参考値を示します。
- ◆ 瞬間最大風速が、10m/s以上の風速では、クレーン作業を中止しブーム、ジブを格納してください。
- ◆ 定格総荷重表中のθは無負荷時のブーム起伏角度範囲です。

■性能ブロック図



性能番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9
性能ブロック	1	2	3	4	5	6	7	8	9